

実績値が見込み量を上回る

保育所1,192+鞆淵4+認可外7=1,203

保育所493+鞆淵0+小規模17+認可外31=541

1. 教育・保育事業（紀の川市子ども・子育て支援事業計画59ページ）

(単位:人)

	平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度			平成31年度				
	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号		
	3-5歳 教育 のみ	3-5歳 保育の 必要性あり	0-2歳 保育の 必要性あり	3-5歳 教育 のみ	3-5歳 保育の 必要性あり	0-2歳 保育の 必要性あり	3-5歳 教育 のみ	3-5歳 保育の 必要性あり	0-2歳 保育の 必要性あり	3-5歳 教育 のみ	3-5歳 保育の 必要性あり	0-2歳 保育の 必要性あり	3-5歳 教育 のみ	3-5歳 保育の 必要性あり	0-2歳 保育の 必要性あり		
量の見込み（必要利用定員総数）①	168	1,366	540	169	1,373	527	163	1,325	516	156	1,274	502	152	1,240	490		
(参考) 入所児童数実績値	158	1,302	551	162	1,304	576	158	1,203	541	-	-	-	-	-	-		
量の見込みと実績値の乖離値	94%	94%	91%	96%	93%	97%											
確保の内容②	教育・保育 施設	保育所 (実績値)		1,636	493		1,657	512		1,573	502		1,570	552		1,570	552
		(計画値)		1,629	593		1,629	593		1,629	593		1,629	593		1,629	593
		幼稚園 (実績値)	0			0			0					0			
		(計画値)	0			0			0				0				
		認定こども園 (実績値)	1	0	0	3	1	1	17	61	48	15	59	46	15	59	46
		(計画値)	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0
	新制度外	確認を受けない幼稚園 (実績値)	437			425			425			425			425		
		(計画値)	437			436			436			436			436		
	地域型	認可外保育施設 (実績値)		17	62		25	65		7	31		4	1		4	1
		(計画値)		4	1		4	1		4	1		4	1		4	1
		地域型保育事業 (実績値)			1			30			29			52			52
		(計画値)			0			0			0			0			0
		438	1,653	556	428	1,683	608	442	1,641	610	440	1,633	651	440	1,633	651	
見込と確保との差(②-①)	270	287	16	259	310	81	279	316	94	284	359	149	288	393	161		
	* 実績値の1号はH27.5.1現在 * 実績値の2号、3号はH28.3.31現在			* 実績値の1号はH28.5.1現在 * 実績値の2号、3号はH29.3.31現在			* 実績値の1号はH29.5.1現在 * 実績値の2号、3号はH29.8.1現在										

*平成27年度・28年度・29年度の斜書きは実績値。青網掛け部分は、計画より多く確保できた部分。赤網掛け部分は計画より少ない確保となった部分。

* 乖離が10%以上（90%以下、110%以上）ある場合見直しが必要

量の見込みと実績値の乖離=入所児童数実績値(認可外除く) / 量の見込み

確保実績と入所実績の差は+5

確保実績と入所実績の差は+32

(小) 未来保18人、(小) 山の子保9人の合計27人と、H28度に引き続き広域地域型2人

計画の進捗状況等

(平成27年度について)

- ・保育所における2号の確保数（実績値）は当初計画より+7人。
- ・保育所における3号の確保数（実績値）は当初計画より▲100人。主な原因は入所申込状況により職員配置や定員を決定しているため。
- ・地域型保育事業における3号の確保数（実績値）と認定こども園における1号の確保数（実績値）は当初計画より+1人。原因は広域入所利用中の施設が地域型保育事業と認定こども園に移行したため。
- ・認可外保育施設における2号の確保数（実績値）は当初計画より+13人。3号の確保数（実績値）は当初計画より+61人。

(平成28年度について)

- ・保育所における2号の確保数（実績値）は当初計画より+28人。主な原因は入所申込状況により職員配置や定員を決定しているため。
- ・保育所における3号の確保数（実績値）は当初計画より▲81人。主な原因は入所申込状況により職員配置や定員を決定しているため。
- ・地域型保育事業の確保数（実績値）は当初計画より+30人。主な原因は小規模保育施設2事業所の認可により定員を27人増加させたため。
- ・認可外保育施設における2号の確保数（実績値）は当初計画より+21人。3号の確保数（実績値）は当初計画より+64人。

(平成29年度について)

- ・れもん保育園が、こども園に移行。定員は1号15人、2号59人、3号46人の計120人。
- ・保育所における2号の確保数（実績値）は当初計画より▲56人。主な原因は、れもん保育園が、こども園に移行したため。
- ・保育所における3号の確保数（実績値）は当初計画より▲91人。主な原因は、れもん保育園がこども園に移行したためと、入所申込状況により職
- ・地域型保育事業の確保数（実績値）は当初計画より+29人。主な原因は平成28年度より、小規模保育施設2事業所の認可により定員を27人増加させたため。
- ・認可外保育施設における2号の確保数（実績値）は当初計画より+3人。3号の確保数（実績値）は当初計画より+30人。
- ・小規模保育施設（ニチイキッズ）1事業所の認可により定員を19人増加予定（H29年10月開所）。

(平成30年度以降について)

- ・市内私立幼稚園3園は現在「（新制度外）の確認を受けない幼稚園」であるが、平成30年度より、「愛の光幼稚園」は、幼保連携型認定こども園に移行予定。
- ・小規模保育施設（山の子共同保育園）利用定員の変更により、9人から15人に変更予定。
- ・認可外保育施設は、予測することができないため当初計画どおり最低確保数（2号4人および3号1人）とする。

平成27年度において3号認定の「入所実績」は「見込み量」を上回ったが、「確保実績」との差は+5人。
平成28年度では、保育所における3号認定確保量は、小規模保育所の認可により前年度より増加し、「確保実績」との差は、+32人の余裕があった。しかし、年度末で0歳児の待機児童は19人、1歳児の受入残数は、5人となり、0・1歳児の確保量がさらに必要。
平成29年度では、入所申込状況により3号認定の確保量を増加し、8月時点で+69人の余裕があるが、2歳児定員の余裕のみで、0歳児・1歳児の確保量がさらに必要。